

オオサキ ソフトシーネ

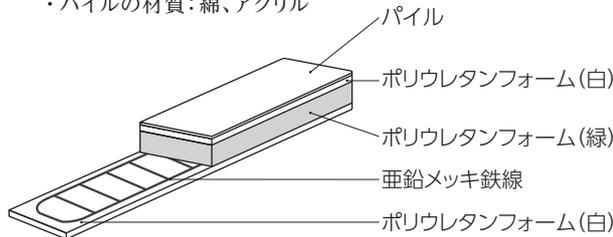
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・本品を装着したまま磁気共鳴画像診断装置(MRI装置)を使用しないこと。
[発熱しやけどをするおそれがあるため。](相互作用の項参照)

【形状・構造及び原理等】

- ・亜鉛メッキ鉄線をポリウレタンフォームで被覆し、肌面にパイルを貼り付けた製品です。
- ・パイルの材質:綿、アクリル



【使用目的又は効果】

身体の損傷部位を固定するために用いるパッド入り器具をいう。
本品は単回使用である。

【使用方法等】

- 適宜使用すること。
- 1.適切なサイズを選び、パイル面を肌側にして患部に当てる。
 - 2.患部の形状に合わせて本製品を曲げる。
 - 3.包帯や粘着テープ等で固定する。

【使用上の注意】

- 1.使用注意(次の患者には慎重に使用すること)
 - ・皮膚過敏症の患者
[局所の皮膚障害や全身症状があらわれるおそれがあるため。]
- 2.重要な基本的注意
 - ・破損・剥れ・劣化のないことを確認してから使用すること。
[ポリウレタンフォームの破損等により、亜鉛メッキ鉄線の継ぎ目が皮膚に当たるとケガをするおそれがあるため。]
 - ・本品の使用中に発赤、かゆみ、かぶれ、痛み等の症状が現れた場合は、ただちに使用を中止すること。
 - ・創傷部位に直接当たらないこと。
[症状を悪化させるおそれがあるため。]
 - ・本品が破損した場合はただちに使用を中止すること。
[ケガをするおそれがあるため。]
 - ・本品の固定を行なう場合、包帯や粘着テープをきつく巻きすぎないこと。
[神経麻痺や血行障害をおこすおそれがあるため。]
 - ・本品を切断して使用しないこと。
[ケガをするおそれがあるため。]

3. 相互作用[併用禁忌](併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置(MRI装置)	MRI検査を行うときは、患者から取り外すこと。	本品の金属部がMRI装置から発生する無線高周波による誘導電流で発熱し、火傷のおそれがある。また磁力によって引き付けられ、ケガのおそれがある。

4. その他の注意

- ・レントゲン撮影をする場合は外すこと。
- ・濡れた場合は、すぐに乾いた布で拭き取ること。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光及び火気を避け、湿気の少ない清潔な場所に保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
オオサキメディカル株式会社
お問い合わせ先 Tel 0120-15-0039